

記入例

農地法第4条の規定による許可申請書

年 月 日

石川県知事 殿

申請者 **川北太郎**

下記によって農地を転用したいので農地法第4条の規定によって許可を申請します。

1 申請者の住所及び職業

住 所	職 業
石川 都道 能美 郡 川北 町 宇△△△〇〇番地	会社員

2 許可を受けようとする土地の所在・地番・地目・面積・利用状況・普通収穫高及び耕作者の氏名

土地の所在	地番	地 目		面積	利用状況	10a 当たり普通収穫高	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別
		登記簿	現 況					
能美郡川北町字壱ツ屋	174	田	田	600㎡				その他
計 600 ㎡ (田 600 ㎡ 畑 ㎡)								

3 転用計画

(1) 転用事由の詳細	用 途	事由の詳細
	住宅建設	自己住宅の建設
(2) 事業の操業時間又は施設の利用期間	〇〇年 〇月 〇日から 永 年間	

(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期 竣工〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで				第2期 竣工 年 月 日から 年 月 日まで				合 計		
		名 称	棟 数	建築面積	所要面積	名 称	棟 数	建築面積	所要面積	棟 数	建築面積	所要面積
	土地造成	/	/	/	600㎡	/	/	/	㎡	/	/	㎡
建築物	住宅	1	150㎡				㎡			㎡		
小 計	/	/	/		/	/	/					
工 作 物												
小 計	/	/	/		/	/	/					
計		1	150㎡	600㎡								

4 資金調達についての計画	資 金 内 容		
	総事業費	□□□□□□円	総事業費 □□□□□□円
	内自己資金	△△△△△△円	内用地買収費 円
	借入金		農地分 円
	借入先		その他の土地 円
	〇〇銀行	〇〇〇円	土地造成費 〇〇〇円
			建物建築費 〇〇〇円
			道路建設費 円
			その他 円
5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防止施設の概要	<p>・隣地との境界に擁壁を布設</p> <p>・既存の畦を利用し、擁壁等を布設しない。</p> <p>等、対応を記入すること。</p>		
6 その他参考となるべき事項			

記載注意

- 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。
- 関係者が法人である場合に、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載する。
- 「利用状況」欄には、田にあっては二毛作、一毛作の別、畑にあっては、普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草地、その他の別を記載する。
- 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれ以外の区域のいずれに含まれているかを記載する。
- 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6箇月単位で区分して記載する。
- 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合においては、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当号を、転用行為が開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当号を、転用行為が建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第1号から第8号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第2号ロ若しくはハのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときはその旨及びその理由を、「その他参考となるべき事項」欄に記載する。